



「仙北市企業説明会」を本校で開催

将来の仙北市を担う生徒を育成する取組である「ヤマメサクラムプロジェクト」の一環として、今年度仙北市内の中学校2年生を対象とした「企業説明会」を初めて開催しました。

当日は本校に市内の中学校2年生が一堂に会し、市内の企業12社の説明を聞きました。1回の説明時間が20分で、終える度に生徒が会場を移動しながら4つの企業の説明を聞き、それぞれ仕事の内容や仕事にける思いなどを学びました。

仙北市で活躍し、仙北市を支え、貢献する企業の皆さんのお話に生徒の皆さんは真剣な表情で聞き入っていました。

仙北市では、今回の取組の他にも、希望する小学生を対象とした職場体験や大曲仙北地区の高校生を対象とした企業説明会等も行っており、将来仙北市を支える人材の育成に力を入れています。

今回参加した市内の企業12社（敬称省略・五十音順）

秋田県歯科医師会・秋田日産自動車・インスペック・インフォテック・市立角館総合病院
相馬組・瀧神巧業・東北芝浦電子・西宮組・万景・万六建設・リベンリ秋田



説明後に質問する場面も



3C社会の授業の様子

第2回学校評議員会を開催

今年度2回目となる学校評議員会を行い、3名の評議員の方に本校の取組や生徒の様子を参観していただき、今年一年間の本校の教育活動について、いろいろとご意見やご助言をいただきました。

評議員の皆さんからは、授業を参観してみて、「各授業で楽しく学べるようないろいろな工夫が見られる」「あまり型にはめすぎない方が今の生徒には向いているかも」「生徒から生徒へ発言をつないでいくのはいい試み」といった感想をいただきました。

積極的な発言や主体的に取り組む生徒の姿を評議員さんに褒めていただいた一方で、「家庭学習への取組」や「分かりやすい授業」については、更に検討の必要性を指摘していただきました。いただいたご意見を今後の本校の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

能登半島地震へ本校から義援金

能登半島地震で被災された方への義援金を仙北市内の小中学校が合同で寄贈することになり、今回本校が生徒や職員から集めた義援金は51,316円となりました。仙北市内の学校全体では、383,611円になるそうです。

生徒の皆さんの温かいご支援とご協力に感謝しながら、被災された方々、地域の日も早い復興を願っています。

啓翁桜の枝木を寄贈していただきました…

ここ数年、卒業式に合わせて、3年S.Aさんと1年S.Kさんのお家から寄贈していただいている啓翁桜の枝木を、今年もまた寄贈していただきました。ありがとうございました。

今年のご存じの通りの暖冬で、桜の開花が例年以上に早まったため、この時期の寄贈となったとのこと。春の到来と同時に卒業が迫っていることを感じています…



職員玄関前に飾っています